



### ちい き ちい きがくしゅう ぜんこう 地域とのつながいをこれからも！地域学習(全校)

4日(日)に、地域学習を行いました。地域に長く受け継がれている祭について、その由来を知ったり、そこに携わる方々の願いや思いにふれたりすることで学習を進めました。町会委員会の児童が中心となり調べた「下野谷のまち」について知ることができた1日でした。

また、参加した児童からは「たくさんの町の方と話ができた。」

「みんな笑顔だった。」という声も聞かれ、「下野谷のまち」の良さを体感できた様子が見られました。

※町会委員会児童の活動に、多くの地域の方々にご協力いただきました。

この場を借りて、お礼をさせていただきます。

### こどもたちのでんあんな安全な水泳学習を！救命講習(職員)

9日(金)に、鶴見消防署入船消防出張所の方に来ていただき、これから多くなってくる炎天下や水場の事故についてお話を伺い、職員の救命意識を高めました。また、人工呼吸や心臓マッサージの方法など基本の救命方法について実践を交えて講習をしました。

心肺蘇生ももちろん大切ですが、周りの子どもたちが安心して落ち着いて行動できるような指示の必要性を再確認しました。

今年度は、プールの学習中、体育の授業中といったシチュエーションを想定して行い、もしものときに備える意識も同時に高めました。



### あんなでんあんな安全で楽しい水泳学習を！プール開き(全校)

14日(水)に、プール開き集会を行いました。プール開き集会では、校長先生から運動委員会の児童が代表して「安全の鍵」を受け取りました。

そして、安全に学習するためのルールを確認しました。

一人ひとりが自分に合った目標を立てて、安全に学習できるようにしていきたいと思えます。

プール開きを行った翌週からは、さっそく水泳学習が始まりました。プールに入ると「冷たい！」という声もありましたが、安全に気を付けて水慣れをしたり泳いだりする姿が見られました。いつの時代も、どこの地域でもよく聞かれる「地獄のシャワー」ですが、実は楽しそうにしている子どもたちです。



## よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト(6年)

29日(木)に、よこはま子ども国際平和スピーチコンテストがありました。

よこはま子ども国際平和スピーチコンテストとは、日本の平和や国際平和のために自分の考えや、やりたいことを言葉で表現することによって、平和のために自ら実践しようとする態度を育むための取組です。

今年度も6年生全員で、SDGsについて学習を行い、一人ひとりがテーマを選び、スピーチ原稿を作成しました。

今年度の本校の代表は、「まちをつなぐ」という題名で、スピーチをしました。

国によって異なるさまざまな文化や宗教の違いに着目し、今の自分に出来ることとして、自分の国や地域の文化を少しでも大切にすることが「すべての人が幸せになれる社会」につながると考えました。

(※地域の文化として、例大祭を取り上げています)

## 縦割り(ハピフレ)集会、大成功しました!(山・海グループ)

今年度も、縦割り活動(異学年交流)がスタートしました。

15日(木)は「山(1組)グループ」、22日(木)は「海(2組)グループ」が「ハピフレ(縦割り)集会」を行いました。

集会の内容は「並びゲーム」です。「名前順に並んでください。」

「誕生日月順に並んでください。」という集会委員のアナウンスを受けて、グループで相談して並びゲームでした。どのグループも協力して話し合い、正しく並んでいました。

集会後には「並びることが楽しかった。」「グループのみんなと仲良くなれて嬉しかった。」という感想がありました。

集会委員の進行もすばらしく、大成功のハピフレ集会となりました。



## 学校・地域コーディネーターより

今年度、ボランティア登録をしてくださった方が18名増え現在148名の登録者数になりました。

実質活動に参加されている方は一部の方に集中しているのが現状です。お仕事をされている方も多いので、メール配信を確認していただきご都合のつく時に参加をよろしくお願いいたします。

メールに既読がつかない方の数も多いので確認だけでもしていただければありがたいです

現在、プール学習や家庭科のボランティア募集がありますので是非メールを確認していただきお子さんの学年にかかわらず参加をお願いします。